

## 閣議及び閣僚懇談会議事録

開催日時：平成28年10月7日（金）

9：19～9：30

開催場所：総理大臣官邸閣議室

出席者：安倍晋三 内閣総理大臣

高市早苗 国務大臣（総務大臣，内閣府特命担当大臣）

金田勝年 国務大臣（法務大臣）

岸田文雄 国務大臣（外務大臣）

松野博一 国務大臣（文部科学大臣）

塩崎恭久 国務大臣（厚生労働大臣）

山本有二 国務大臣（農林水産大臣）

世耕弘成 国務大臣（経済産業大臣，内閣府特命担当大臣）

石井啓一 国務大臣（国土交通大臣）

山本公一 国務大臣（環境大臣，内閣府特命担当大臣）

稲田朋美 国務大臣（防衛大臣）

菅義偉 国務大臣（内閣官房長官）

今村雅弘 国務大臣（復興大臣）

松本純 国務大臣（国家公安委員会委員長，内閣府特命担当大臣）

鶴保庸介 国務大臣（内閣府特命担当大臣）

石原伸晃 国務大臣（内閣府特命担当大臣）

加藤勝信 国務大臣（内閣府特命担当大臣）

山本幸三 国務大臣（内閣府特命担当大臣）

丸川珠代 国務大臣

欠席者：麻生太郎 国務大臣（副総理，財務大臣，内閣府特命担当大臣）

陪席者：萩生田光一 内閣官房副長官

野上浩太郎 内閣官房副長官

杉田和博 内閣官房副長官

横畠裕介 内閣法制局長官

閣議案件：別添案件表のとおり。

○一般案件 3件

○国会提出案件 14件

○法律案 2件

○政令 2件

○人事 5件

いずれも，案件表のとおり，決定，了解となった。

議事内容：

○菅国務大臣：ただ今から、閣議を開催いたします。

まず、閣議案件について、萩生田副長官から御説明申し上げます。

○萩生田内閣官房副長官：一般案件等について、申し上げます。まず、信・解任状に認証を仰ぐことについて、御決定をお願いいたします。本件は、「ブラジル国」及び「ホンジュラス国」駐箚特命全権大使の異動に伴い、交付すべき信任状及び解任状であります。

次に、「過労死等防止対策白書」について、御決定をお願いいたします。本件は、過労死等防止対策推進法に基づき、国会に提出するものであります。本件につきましては、後程、厚生労働大臣から御発言があります。

次に、質問主意書に対する答弁書１３件について、お手元の資料のとおり、御決定をお願いいたします。

次に、法律案２件について、御決定をお願いいたします。まず、「公職選挙法及び最高裁判所裁判官国民審査法の一部改正法案」は、在外選挙人名簿への登録の移転制度の創設、最高裁判所裁判官国民審査の期日前投票期間の伸長等を行うものであります。

次に、「独立行政法人石油天然ガス・金属鉱物資源機構法の一部改正法案」は、我が国企業による石油等の確保に向けた支援強化のため、同機構に、海外における石油採取に係る出資業務及び政府保証付き長期借入金等の対象の拡充等の措置を講ずるものであります。

次に、政令２件について、御決定をお願いいたします。まず、「平成２８年８月１６日から９月１日までの間の暴風雨及び豪雨による災害についての激甚災害政令の一部を改正する政令」は、同期間の暴風雨等による激甚災害に係る被害に対し適用すべき措置として、水産動植物の養殖施設の災害復旧事業に対する補助を追加して指定等するものであります。

次に、「地域保健法施行令の一部を改正する政令」は、相当規模の人口を有する市における地域の特性を踏まえた保健サービスの実施を推進するため、保健所を設置する市として茅ヶ崎市を指定するものであります。

次に、人事案件について、申し上げます。まず、世耕経済産業大臣が日本・サウジアラビアビジョン２０３０共同グループへの出席等のため本日から１０日まで、稲田防衛大臣が南スーダン国の派遣施設隊視察等のため本日から９日まで、それぞれ海外出張されますので、御了解をお願いいたします。

次に、法務省大臣官房長辻裕教に日米合同委員会等の日本政府代表代理を命ずることについて、御決定をお願いいたします。

次に、外務省人事といたしまして、カンボジア国駐箚大使隈丸優次を待命とすることを承認することについて、御決定をお願いいたします。

次に、裁判官人事といたしまして、判事兼簡易裁判所判事に任命するもの外２件について、御決定をお願いいたします。

次に、長堀秀雄外１９９名の叙位又は叙勲等について、御決定をお願いいたしま

す。

次に、件名外案件について、申し上げます。まず、「万国郵便連合憲章の追加議定書」等に署名することについて、御決定をお願いいたします。本件は、万国郵便連合の組織及び活動、国際郵便業務全般等についての見直しを行うものであります。なお、本日の署名まで不公表扱いといたしたいので、御了承をお願いいたします。

次に、「円借款の供与に関する書簡」をスリランカとの間に交換することについて、御決定をお願いいたします。本件は、「上水道整備計画」外1件に、約331億円を限度とする円借款を供与することについて、取り極めるものであります。なお、10日の書簡交換まで不公表といたしたいので、御了承をお願いいたします。

○菅国土大臣：次に、大臣発言がございます。まず、厚生労働大臣。

○塩崎国土大臣：「過労死等防止対策白書」について申し上げます。この白書は、平成26年に制定された過労死等防止対策推進法に基づき、今回、初めてとりまとめ、国会に報告するものです。

今回の白書では、過労死等の現状、過労死等防止対策推進法の制定の経緯や概要、過労死等の実態解明のための調査研究など、過労死等防止対策の取組を報告しています。

過労死等をゼロにし、仕事と生活を調和させ、健康で充実して働き続けることのできる社会を実現するために、関係府省の連携の下、過労死等防止対策に全力で取り組む必要があると考えておりますので、関係閣僚の皆様の格段の御協力をお願い申し上げます。

○菅国土大臣：次に、内閣総理大臣から御発言がございます。

○安倍内閣総理大臣：世耕大臣及び稲田大臣は、それぞれ海外出張いたしますが、その出張不在中、石原大臣を経済産業大臣の臨時代理に指定するとともに、原子力損害賠償・廃炉等支援機構担当大臣の事務代理を命じ、松本大臣を防衛大臣の臨時代理に指定します。また、麻生副総理が海外出張不在中は、高市大臣を財務大臣の臨時代理に指定するとともに、金融担当大臣の事務代理を命じておりますので、御了解願います。

○菅国土大臣：これをもちまして、閣議を終了いたします。

引き続き、閣僚懇談会を開催いたします。

私から「明治150年」に向けた関連施策の検討等について、申し上げます。

再来年の平成30年（2018年）は、明治元年（1868年）から起算して満150年に当たります。

明治150年をきっかけとして、明治以降の歩みを次世代に遺すことや、明治の精神に学び、日本の強みを再認識することは、大変重要なことです。そのため、「明治150年」に向けた関連施策に関する各府省連絡会議を設け、各界からの御意見を踏まえながら、「明治150年」に向けた関連施策の基本的な考え方等について、検討を進めることといたします。あわせて、内閣官房に「明治150年」関連施策推進室を設置いたします。

閣僚各位におかれましても、明治150年に向け、それぞれの所管分野において、

所要の検討を進めていただくようお願いします。

ほかに御発言はございますか。

無いようですので、以上をもちまして、閣僚懇談会を終了いたします。

閣 議 案 件

〔 平成 28 年 10 月 7 日 〕 ( 金 )

◎ 一 般 案 件

資 料  
な し

- ☆ ブラジル国駐劄特命全権大使佐藤 悟外 1 名に交付すべき信任状及び前任特命全権大使梅田邦夫外 1 名の解任状につき認証を仰ぐことについて  
( 決定 ) ( 外務省 )

◎ 国 会 提 出 案 件

資 料  
あ り

〃

- 「平成 27 年度我が国における過労死等の概要及び政府が過労死等の防止のために講じた施策の状況」について ( 決定 ) ( 厚生労働省 )
1. 衆議院議員大西健介 ( 民進 ) 提出内閣法制局の安全保障関連法に係る公文件名簿への記載に関する質問に対する答弁書について  
( 決定 ) ( 内閣官房 )
- 1. 衆議院議員逢坂誠二 ( 民進 ) 提出第 192 回臨時国会における安倍総理の所信表明演説での憲法にかかる発言に関する質問に対する答弁書について ( 決定 ) ( 同上 )
1. 衆議院議員逢坂誠二 ( 民進 ) 提出第 192 回臨時国会の衆議院本会議での安倍総理の所信表明演説における自民党議員の起立、拍手に関する質問に対する答弁書について ( 決定 ) ( 同上 )
1. 衆議院議員奥野総一郎 ( 民進 ) 提出「天皇の公務の負担軽減等に関する有識者会議」に関する質問に対する答弁書について ( 決定 ) ( 同上 )
1. 衆議院議員逢坂誠二 ( 民進 ) 提出第 192 回臨時国会の安倍総理の所信表明演説における財政健全化目標に関する質問に対する答弁書について ( 決定 ) ( 内閣府本府 )

1. 衆議院議員照屋寛徳（社民）提出米軍ヘリパッド建設工事現場における機動隊員による市民不当拘束に関する質問に対する答弁書について（決定）（警察庁）
1. 衆議院議員逢坂誠二（民進）提出オバマ大統領が検討していた核兵器の先制不使用宣言構想に対する安倍首相の発言に関する質問に対する答弁書について（決定）（外務省）
1. 衆議院議員福田昭夫（民進）提出日銀の政策変更で今後国債の暴落は起こり得なくなったのではないかという疑問に関する質問に対する答弁書について（決定）（財務省）
1. 衆議院議員逢坂誠二（民進）提出GPIFの年金積立金の運用姿勢に関する質問に対する答弁書について（決定）（厚生労働省）
1. 衆議院議員逢坂誠二（民進）提出第192回臨時国会の安倍総理の所信表明演説における一億総活躍に関する質問に対する答弁書について（決定）（同上）
1. 衆議院議員松木けんこう（民進）提出社会福祉法人定款準則に関する質問に対する答弁書について（決定）（同上）
1. 衆議院議員逢坂誠二（民進）提出政府の原子力関係閣僚会議で確認された「今後の高速炉開発の進め方について」に関する質問に対する答弁書について（決定）（経済産業省）
1. 衆議院議員逢坂誠二（民進）提出第60回国際原子力機関総会での石原宏高内閣府副大臣の演説に関する質問に対する答弁書について（決定）（同上）

◎法律案

- 資料あり  
資あり  
〇公職選挙法及び最高裁判所裁判官国民審査法の一部を改正する法律案（決定）  
（総務・外務・財務省）  
〇独立行政法人石油天然ガス・金属鉱物資源機構法の一部を改正する法律案（決定）  
（経済産業・財務省）

◎政 令

- 資料あり  
資あり  
〇平成28年8月16日から9月1日までの間の暴風雨及び豪雨による災害についての激甚災害並びにこれに対し適用すべき措置の指定に関する政令の一部を改正する政令（決定）  
（内閣府本府・財務・農林水産省）  
〇地域保健法施行令の一部を改正する政令（決定）  
（厚生労働省）

◎人 事

- 資料なし  
資なし  
資料あり  
資あり  
☆経済産業大臣世耕弘成外1名の海外出張について（了解）  
☆法務省大臣官房長辻 裕教に日本国とアメリカ合衆国との間の相互協力及び安全保障条約第6条に基づく施設及び区域並びに日本国における合衆国軍隊の地位に関する協定第25条による合同委員会等の日本政府代表代理を命ずることについて（決定）  
〇各府省幹部職員の任免につき、内閣の承認を得ることについて（決定）  
資料なし  
資なし  
資料あり  
資あり  
☆浅川 啓外100名を判事兼簡易裁判所判事等に任命し、判事兼簡易裁判所判事高石直樹を願に依り免ずることについて（決定）  
☆元郵政事務官長堀秀雄外199名の叙位又は叙勲等について（決定）

〔○署名あり ☆署名なし〕

件 名 外 案 件

〔 平成 28 年 〕  
10 月 7 日 ( 金 )

◎ 一 般 案 件

資 料  
あ り ○ 万国郵便連合憲章の追加議定書，万国郵便連合一  
般規則の追加議定書，万国郵便条約及び郵便送金  
業務に関する約定の署名について（決定）

（外務省）

〃 ○ 円借款の供与に関する日本国政府とスリランカ民  
主社会主義共和国政府との間の 2 の書簡の交換に  
ついて（決定）（同上）

〔○署名あり ☆署名なし〕